



9月中旬、下島の水田で稲刈りが始まっていた。この畦畔（わいばん）除去（右図）による稲作の生産効率化に向けて実証実験が進められた4区画の一つ。「すごいね。昨年までは1時間半はかかっていたけど、50分で終わったよ」と生産者は効果を実感していた。

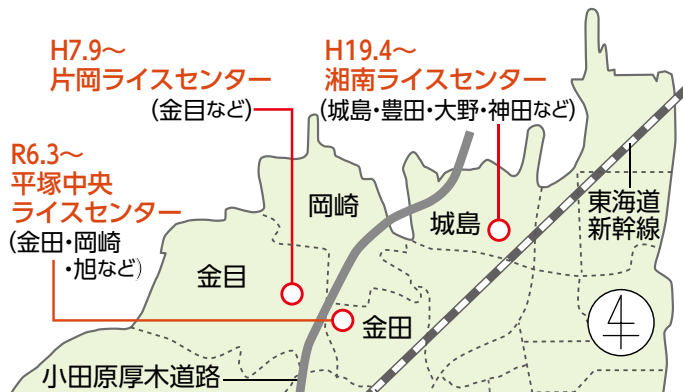


目次
 1～3面…**特集**県下一の米どころ…県内1位の稲作面積と収穫量を誇る市の水田を守るための取り組みや、生産効率化に向けた実証実験などを紹介します。
 4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉

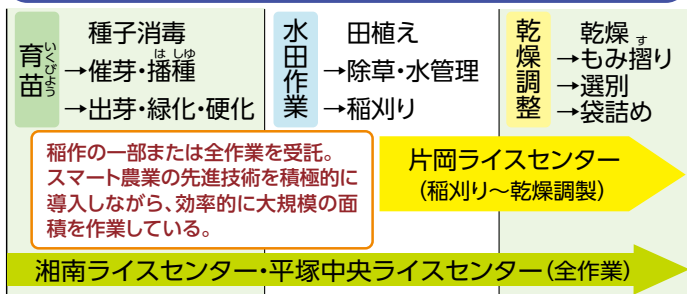
8面…「ひらつかTopics」[市長コラム] 広報ひらつかのPDF版は市ウェブサイトからご覧いただけます。アプリ「マチアイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも最新版がご覧いただけます。

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034
 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
 ☎0463-23-1111 内 0463-23-9467

●配布の問い合わせは、ミッド ☎0120-350311（月～金曜日、午前9時30分～午後5時）



平塚の水稲生産を支える3ライスセンター



委託事業以外に、市民向けの米作り体験（下段囲み）などもしている。

豊かな田園風景が広がる平塚市。稲作面積と収穫量は県内1位を誇る。食糧生産の場としてはもちろん、防災やさまざまな生物のすみかとしての役割など、大切な機能を備えている水田。これを維持して守っていくために、水稻を担う現場では、多くの課題と向き合っている。市農水産課の伊澤聡主査（右下写真）は「稲作に限りませんが、担い手の高齢化や後継者不足などの理由から、自分で作業する

のが困難になる農家が増えています」と説明する。そうした影響で増えたのが、作業を外部に委託する農家だった。「担い手の確保が急務です。今後、平塚市の水田を守っていくためには、継続的に大規



豊富な稲作面積と収穫量を維持

9月下旬から平塚産の新米の出荷が始まった。今号では、「県内1位の稲作面積と収穫量を誇る平塚市」であり続けるための市や生産者の取り組みなどを紹介する。

農水産課 ☎ 35-8102

県下一の米どころ

平塚の誇り



担い手不足の救世主

「自分ではもうできないから誰かに水田を任せたい」という地域農家のニーズに応えるために設立されたのが、「ライスセンター」（左上囲み）だ。

「平塚市は水田の面積が広く、さらに広域的に展開しています。そのため、現在三つのライスセンターで事業エリアを分け、市内の稲作を支えています」と伊澤さん。「効率的で持続的な事業を進めてもらうため、農業機械などを購入する費用の一部を市と湘南農業協同組合（JA湘南）で補助しています」と続ける。こうした補助が、スマート農業の先進技術の導入と、各センターの受託組織としての成長につながっている。

増えるニーズに応えたい

「作業を委託する米農家の数はぐっと増えました。設立した平成19年は50町歩（1町歩は約1ヘクタール）だったのが、今では75町歩を超えました」と話す、同センター代表の佐藤光夫さん（上写真）。

大規模な面積でより効率的に稲作をするために、現場では常に新しい方法を模索している。令和5年度、湘南ライスセンター（大島48）の水稲生



実証実験を委託された湘南ライスセンターの事業エリアは、城島・豊田・大野・神田地区などの75～80ヘクタール。3ライスセンターの中で最も規模が大きく、市東部の



実験区画で、田植え作業を記録する県農業技術センターの職員

専門家とも手を組んで

県内初の取り組みである同実験に、県農業技術センターが高い関心を持った。研究テーマとして扱い、実験に協力している。伊澤さんは「専門的な視点が入ることで、既存の指標との比較だけでなく、市内の水田での水稻栽培において効率の良い生産モデルの発見につながったと思います」と期待を込める。畦畔除去による水田の区画拡大が有効だと証明されれば、ライスセンターや農家らの負担軽減に向けた、新たな支援の検討材料になる。「担い手不足が課題の今、現場の負担を軽減し、より生産効率を高めていくことが重要です。実証実験の結果を踏まえ、必要な支援策を検討していきます」。

体験して

大切さを考える

平塚中央ライスセンターでは、市民向けに「米作り体験事業」を昨年度から始めた。育てるのは、市の特産品である「はるみ」。同センターの代表、二宮敏郎さんは「お米がどのように苗から育ち、お茶碗に入るのかを家族で考えるきっかけになったらと思います。食事や農業の大切さを楽しみながら知ってもらえるとうれしいですね」と体験事業への思いを語る。

本年度は定員20家族のところ、36家族の応募があった。急ぎょ、午前・午後に時間帯を分けるなどして、応募者全員が参加できるように調整した。「予想以上の反響がありました。楽しみに待っている皆さんの思いを大事にしたかったので、事務局の市と協議を重ね、安全面を最優先に全員に楽しんでもらえる方法を考えました」と振り返る。

6月21日は田植え体験。参加者は泥の感触を楽しみながら苗を植えていた（写真）。10月中旬の収穫体験を楽しみにする参加者は、「毎日食べている『ごはん』のありがたさを子どもと話して、今まで以上に大切に食べたいです」と話していた。





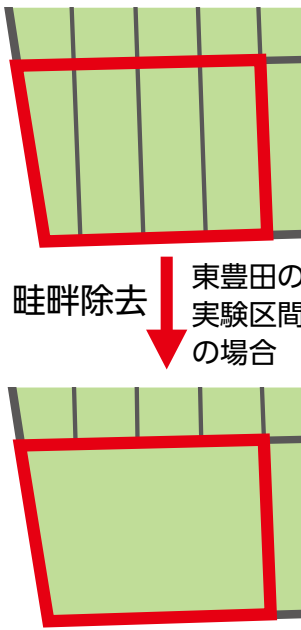
(上)8月27日。新たに導入が検討されている大型ドローンによる薬剤散布のデモンストレーション。畦畔がないため、ノンストップで散布できる。かかった時間は2分30秒程度だった
(右)6月11日。無人自動運転田植え機での田植え作業。システムに登録された大区画を一気に植えていた



県内初の実証実験

生産効率アップに向けて

市が湘南ライスセンターと共同で進める水田での実証実験。隣接する農地(水田)との境界(畦畔)をなくし、農地を大区画化(右図)することで生産性の向上などを検証している。4～10月の期間で、市内4カ所で耕うん・代かき・田植え・除草・追肥・収穫といった各作業にかかる時間・燃料消費量などを測定する。畦畔がないので、スマート農業技術の効果が最大限に生き、作業効率が上がることが見込まれている。



畦畔除去で生産効率化したポイント

@東豊田の実験区画

● 稲作面積と収穫量の増加

畦畔三つ分の面積が生産スペースになった。

● 作業時間の削減

畦畔ごとに中断していた作業が一括でできる。田植えは無人自動運転田植え機での作業だったものの、水田ごとに通路に乗り上げて移動が必要だった。四つの水田が一つになり、作業を中断していた3回分の時間が短縮された。また機械が水田内を折り返す回数も減った。



「界があります。だからこそ、作業をもっと省力化していく必要があるんです」と続ける。
スマート技術が生きる
同センターでは、令和3年に県内で初めて無人自動運転田植え機を導入するなど、積極的にスマート農業を活用している。そのポテンシャルをより生かせる(上図み)のが、畦畔除去だと佐藤さんは言う。「せっかくスマート技術を使っても、作業できるのは畦畔で区切られた水田ごとです。さらに小さな水田などでは、折り返しの回数も多く、効率の悪さを感じていました」。

カメムシ対策の薬剤散布が分かりやすい一例だ。もみから栄養を吸い、斑点米被害などを起こすカメムシ。稲の成長を止める恐れもある害虫だ。実験対象以外の区画を手持ちの機械で薬剤散布した佐藤さんは「猛暑の中で重い機械を担ぎ続けるのは本当に大変でした」と苦笑い。その中で8月下旬、対象区画の一つで、大型ドローン(左写真)による薬剤散布のデモンストレーションがあった。「手持ちの散布機だと、田んぼ1枚で30分はかかります。それが今

回、それよりはるかに広い実験区画の散布が、たったの2分半で終わりました」。広い範囲だからこそ力を発揮する、スマート技術との相性の良さを喜んでいた。

未来を見据えた省力化
増え続ける作業委託のニーズに応え、平塚市の水田を守るためには、省力化が必要不可欠。佐藤さんは実証実験や大型ドローンの導入の検討などと並行して、次の省力化に向けた方法を考え続けている。その一つが出荷前の袋詰め作業のロボット化だ。作業に要する人数は3人から1人になることが見込まれる。「高齢化もあり、重たい袋を扱う作業をできる人が限られてきました。スマート技術に頼れる部分は積極的に機械の導入を検討していきたいと思っています」。

品質アップにつなげる

同センターがこの実証実験の先に期待するのは、単なる省力化ではない。「省力化によって、人の手をかけるべきところに時間を使えるようになります」と佐藤さん。「ここ数年は、収穫量や品質が暑さの影響を受けてしまっているんです。皆さんに美味しいお米を安定して届けられるよう、品質アップへ向けた研究などに、もっと時間を使っていきたいと思っています」と力を込める。

生産者の努力で、今年も「はるみ」の新米が店頭に並ぶ。今後も「県内一の米どころ」であり続けるため、3ライスセンターの取り組みは続く。

「はるみ」の新米ずらり

平塚生まれの米「はるみ」。「米の食味ランキング」で、最高評価の特Aを受賞したこともある市の特産品だ。甘みが強く、もちもち感がある。冷めてもおいしいので、おにぎりやお弁当にもぴったり。あさつゆ広場(寺田縄424-1)などの直売所で購入できる。今年も9月中旬から収穫(右写真)が始まった「はるみ」の新米が店頭に並んでいる。9月26日午前9時、あさつゆ広場の発売日には、開店と同時にたくさんの人が新米を求めて訪れていた。



店外まで伸びるレジ待ちの列



新米の山がどんどん減っていた



JA湘南営農販売課 鈴木駿平さん

「はるみ」は、平塚市内で品種改良されたことや、もっちりとした良食味から、市内で主に栽培されている品種です。しかし、全国的に作付けが増えている高温耐性品種ほど、暑さに強くありません。そのため近年の猛暑に対して、多くの生産者が適正な施肥を心がけ、施肥量不足による高温障害の影響が大きにならないよう栽培しています。JA湘南も追肥検討会などを開き、生産者へ適正施肥を呼び掛けています。

JA湘南で販売する「はるみ」は独自で定めた農薬削減基準や種子更新、農産物検査によって、一定の品質基準を満たしたものだけを販売しています。地元で取れた「はるみ」の新米。そのおいしさをぜひ、皆さんに味わっていただければと思います。

小児・乳児のための
救命講習会

11月14日
(金)午前9時
～正午。消防
署本署(浅間
町9-1)。市内
在住・在勤・
在学で中学生
以上の方25人
(先着順)。筆
記用具。動き
やすい服装でお越しください。
【応募】10月20日(月)から、電話また
は直接、本館3階の消防救急課☎21-
9729へ。



12月6日(土)午後0時50分
～5時。勤労会館(追分1-
24)。次のいずれかの条件を
満たす小・中学生または有段
者の高校生100人(抽選・4人
以下の対局は中止)。①平塚
湘南ひらつか子ども囲碁
大会

採用は令和8年4月1日以
降。特別支援学級などで障
いのある児童・生徒を介
助します。6人(選考)。
【応募】11月14日(金)午後5時
までに、市ウェブなどにある
応募用紙に写真を貼り、本人
が直接、浅間町4-39子ども
教育相談センター☎36-60
12へ。

応募
方法

●【応募】のある記事は
事前に応募が
必要です
●【必要事項】は郵便番号・住所・氏名
(ふりがな)・電話番号です
●メールの場合、@以下に、
city.hiratsuka.kanagawa.jp
を付けてください
●【e】は、電子申請システム
イ-カナガワ
(e-kanagawa)。右の
2次元コードからも
アクセスできます
●市役所への郵便物は、
〒254-8686平塚市役所〇〇課で
届きます
●市役所の開庁時間は、午前8時
30分～午後5時です



12月9日・16日・23日の火
曜日、全3回、午後1時30分
～3時30分。まちづくり財団。
ボタニカルアートを初めて体
験する、全3回参加できる高
校生を除く18歳以上の方10人
まで。
【応募】11月10日(月)までに、
代表者の【必要事項】・講座名・
全員の氏名(ふりがな)・人数・
子どもの学校名・学年を、メー
ルで、中央図書館☎31-04
28(hlibrary@)へ。
【応募】11月7日(金)までに、
【必要事項】・年齢・講座名を、
はがきで、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団文化事業
課☎32-2237へ。同財団
ウェブでも応募できます。
【応募】11月30日(日)午前9時30分
～10時30分。ひらつかサン・
ライフアリーナ(中堂246-
1)。市内在住・在勤・在学の
3～5人で構成された32チー
ム(抽選・小学生は保護者同
伴)。室内用運動靴。動きや
すい服装でお越しください。
【応募】10月31日(金)午後5時
までに、公民館などにある応
募用紙を、郵送・ファクスま
たは直接、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団スポー
ツ事業課☎35-0102☎35-
3332へ。同財団ウェブで
も応募できます。
【応募】11月13日(木)・18日(火)、
午前10時～11時30分。13日は
市民活動センター(見附町1
-8)、18日は金目公民館(南
金目96)。各回25人(先着順)。
300円。
【応募】10月20日(月)午前8時
30分から、氏名(ふりがな)・

12月9日・16日・23日の火
曜日、全3回、午後1時30分
～3時30分。まちづくり財団。
ボタニカルアートを初めて体
験する、全3回参加できる高
校生を除く18歳以上の方10人
まで。
【応募】11月10日(月)までに、
代表者の【必要事項】・講座名・
全員の氏名(ふりがな)・人数・
子どもの学校名・学年を、メー
ルで、中央図書館☎31-04
28(hlibrary@)へ。
【応募】11月7日(金)までに、
【必要事項】・年齢・講座名を、
はがきで、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団文化事業
課☎32-2237へ。同財団
ウェブでも応募できます。
【応募】11月30日(日)午前9時30分
～10時30分。ひらつかサン・
ライフアリーナ(中堂246-
1)。市内在住・在勤・在学の
3～5人で構成された32チー
ム(抽選・小学生は保護者同
伴)。室内用運動靴。動きや
すい服装でお越しください。
【応募】10月31日(金)午後5時
までに、公民館などにある応
募用紙を、郵送・ファクスま
たは直接、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団スポー
ツ事業課☎35-0102☎35-
3332へ。同財団ウェブで
も応募できます。
【応募】11月13日(木)・18日(火)、
午前10時～11時30分。13日は
市民活動センター(見附町1
-8)、18日は金目公民館(南
金目96)。各回25人(先着順)。
300円。
【応募】10月20日(月)午前8時
30分から、氏名(ふりがな)・

12月9日・16日・23日の火
曜日、全3回、午後1時30分
～3時30分。まちづくり財団。
ボタニカルアートを初めて体
験する、全3回参加できる高
校生を除く18歳以上の方10人
まで。
【応募】11月10日(月)までに、
代表者の【必要事項】・講座名・
全員の氏名(ふりがな)・人数・
子どもの学校名・学年を、メー
ルで、中央図書館☎31-04
28(hlibrary@)へ。
【応募】11月7日(金)までに、
【必要事項】・年齢・講座名を、
はがきで、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団文化事業
課☎32-2237へ。同財団
ウェブでも応募できます。
【応募】11月30日(日)午前9時30分
～10時30分。ひらつかサン・
ライフアリーナ(中堂246-
1)。市内在住・在勤・在学の
3～5人で構成された32チー
ム(抽選・小学生は保護者同
伴)。室内用運動靴。動きや
すい服装でお越しください。
【応募】10月31日(金)午後5時
までに、公民館などにある応
募用紙を、郵送・ファクスま
たは直接、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団スポー
ツ事業課☎35-0102☎35-
3332へ。同財団ウェブで
も応募できます。
【応募】11月13日(木)・18日(火)、
午前10時～11時30分。13日は
市民活動センター(見附町1
-8)、18日は金目公民館(南
金目96)。各回25人(先着順)。
300円。
【応募】10月20日(月)午前8時
30分から、氏名(ふりがな)・

親子であそぼう
フェスティバル



親子で楽しめる触れ合い遊びをします

11月8日(土)午前10時～11時。トッ
ケイセキュリティ平塚総合体育館
(大原1-1)。2歳以上の未就学児と保
護者100組(先着順、1組につき保護
者2人・子ども3人まで)。飲み物・
タオル・靴袋。
【応募】10月20日(月)から、【e】で応募
してください。問い合わせは保育課
☎21-9842へ。

12月9日・16日・23日の火
曜日、全3回、午後1時30分
～3時30分。まちづくり財団。
ボタニカルアートを初めて体
験する、全3回参加できる高
校生を除く18歳以上の方10人
まで。
【応募】11月10日(月)までに、
代表者の【必要事項】・講座名・
全員の氏名(ふりがな)・人数・
子どもの学校名・学年を、メー
ルで、中央図書館☎31-04
28(hlibrary@)へ。
【応募】11月7日(金)までに、
【必要事項】・年齢・講座名を、
はがきで、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団文化事業
課☎32-2237へ。同財団
ウェブでも応募できます。
【応募】11月30日(日)午前9時30分
～10時30分。ひらつかサン・
ライフアリーナ(中堂246-
1)。市内在住・在勤・在学の
3～5人で構成された32チー
ム(抽選・小学生は保護者同
伴)。室内用運動靴。動きや
すい服装でお越しください。
【応募】10月31日(金)午後5時
までに、公民館などにある応
募用紙を、郵送・ファクスま
たは直接、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団スポー
ツ事業課☎35-0102☎35-
3332へ。同財団ウェブで
も応募できます。
【応募】11月13日(木)・18日(火)、
午前10時～11時30分。13日は
市民活動センター(見附町1
-8)、18日は金目公民館(南
金目96)。各回25人(先着順)。
300円。
【応募】10月20日(月)午前8時
30分から、氏名(ふりがな)・

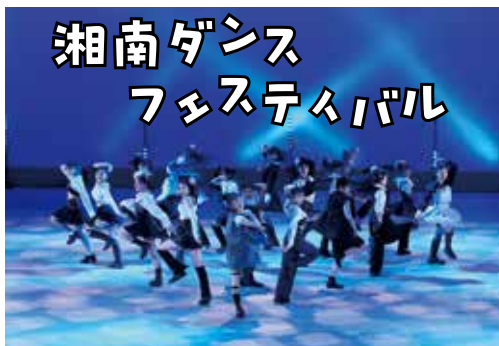
12月9日・16日・23日の火
曜日、全3回、午後1時30分
～3時30分。まちづくり財団。
ボタニカルアートを初めて体
験する、全3回参加できる高
校生を除く18歳以上の方10人
まで。
【応募】11月10日(月)までに、
代表者の【必要事項】・講座名・
全員の氏名(ふりがな)・人数・
子どもの学校名・学年を、メー
ルで、中央図書館☎31-04
28(hlibrary@)へ。
【応募】11月7日(金)までに、
【必要事項】・年齢・講座名を、
はがきで、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団文化事業
課☎32-2237へ。同財団
ウェブでも応募できます。
【応募】11月30日(日)午前9時30分
～10時30分。ひらつかサン・
ライフアリーナ(中堂246-
1)。市内在住・在勤・在学の
3～5人で構成された32チー
ム(抽選・小学生は保護者同
伴)。室内用運動靴。動きや
すい服装でお越しください。
【応募】10月31日(金)午後5時
までに、公民館などにある応
募用紙を、郵送・ファクスま
たは直接、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団スポー
ツ事業課☎35-0102☎35-
3332へ。同財団ウェブで
も応募できます。
【応募】11月13日(木)・18日(火)、
午前10時～11時30分。13日は
市民活動センター(見附町1
-8)、18日は金目公民館(南
金目96)。各回25人(先着順)。
300円。
【応募】10月20日(月)午前8時
30分から、氏名(ふりがな)・

12月9日・16日・23日の火
曜日、全3回、午後1時30分
～3時30分。まちづくり財団。
ボタニカルアートを初めて体
験する、全3回参加できる高
校生を除く18歳以上の方10人
まで。
【応募】11月10日(月)までに、
代表者の【必要事項】・講座名・
全員の氏名(ふりがな)・人数・
子どもの学校名・学年を、メー
ルで、中央図書館☎31-04
28(hlibrary@)へ。
【応募】11月7日(金)までに、
【必要事項】・年齢・講座名を、
はがきで、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団文化事業
課☎32-2237へ。同財団
ウェブでも応募できます。
【応募】11月30日(日)午前9時30分
～10時30分。ひらつかサン・
ライフアリーナ(中堂246-
1)。市内在住・在勤・在学の
3～5人で構成された32チー
ム(抽選・小学生は保護者同
伴)。室内用運動靴。動きや
すい服装でお越しください。
【応募】10月31日(金)午後5時
までに、公民館などにある応
募用紙を、郵送・ファクスま
たは直接、〒254-0045見附町31
-10まちづくり財団スポー
ツ事業課☎35-0102☎35-
3332へ。同財団ウェブで
も応募できます。
【応募】11月13日(木)・18日(火)、
午前10時～11時30分。13日は
市民活動センター(見附町1
-8)、18日は金目公民館(南
金目96)。各回25人(先着順)。
300円。
【応募】10月20日(月)午前8時
30分から、氏名(ふりがな)・

インクルーシブ
eスポーツ体験会



年齢などに関係なく誰でもプレーでき
ます。要約筆記もあります。
市内在住・在勤・在学の方。小学生以下は保
護者同伴。当日先着順。
①10月19日(日)午前10時～午後3時。ひらつ
かサン・ライフアリーナ(中堂246-1)。30人②
29日(水)1時30分～3時。ソーレ平塚(寺田縄265
-1)。10人③11月20日(木)2時～4時。西部福祉
会館(公所868)。20人④12月2日(火)2時～3時30
分。進和あさひホーム(高根3-16-6)。10人。
【応募】手話通訳または要約筆記を希望する場
合は、各開催日の2週間前までに、ファクスまた
は直接、本館1階の障がい福祉課☎21-8774☎21-
1213へ。



体操教室やダンス教室のダンサーら50チームらが、日頃の練習成果を披露します。

11月3日(祝)午後1時～6時。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。1,000人(当日先着順・0時30分開場)。

㊟ ひらしん平塚文化芸術ホール ☎20-9273

①浅間祭 模擬店やバウンドテニス体験、竹細工教室の他、ステージ発表などがあります。土曜日だけミニ列車が走ります。11月8日(土)午前10時30分～午後4時・9日(日)午前10時～午後3時30分。荒天中止。文化公園・青少年会

文化公園周辺でイベントを楽しもう

②浅間祭 令和8年4月に放課後児童クラブへ入所を希望する方に向けた、説明会を開きます。日程など、詳しくは市ウェブをご覧ください。各放課後児童クラブへお問い合わせください。

放課後児童クラブの入所説明会

①は青少年課 ☎71-5950 ②は市民情報・相談課 ☎20-5775

女性に対する暴力をなくす運動

お知らせ

応募 平塚信用金庫ウェブで

館(浅間町12-41)。

②みんなの消費生活展 暮らしに役立つ知恵や情報を紹介します。スタンプリーもあります。11月8日(土)午前10時30分～午後3時30分。青少年会館。

応募してください。問い合わせは、平塚信用金庫経営サポートセンター ☎24-3031へ。

40周年記念事業です。東海大

心のバリアフリーを育むPR製品共同開発

文化・交流課 ☎25-25

友好都市うまいもんフェア 平塚市の友好都市、岐阜県高山市・岩手県花巻市・静岡県伊豆市のグルメを、しまむらストアー全11店舗にて数量限定で販売します。

北・西図書館合同スタンプラリー 1人1日1回まで、本を借りるときにスタンプがたまります。三つたまると景品がもらえます。

北・西図書館合同スタンプラリー 1人1日1回まで、本を借りるときにスタンプがたまります。三つたまると景品がもらえます。

ひらしん平塚文化芸術ホール ☎20-9273



の演奏会です。

11月8日(土)午前11時開演。ひらしん平塚文化芸術

国際交流フェスティバル



世界の音楽や踊り(写真)、模擬店などを楽しみませんか。

11月16日(日)午前10時～午後3時30分。小雨決行。総合公園平塚のはらっぱ(大原1-1)。

㊟ 文化・交流課 ☎25-2520

小学生の「わたしが好きなまちかどスケッチ展」や、小中学生の「市緑化ポスター・標語コンクール」に応募があった作品を展示します。

画展 まちなみや緑を描いた絵

中央図書館 ☎31-0415

一般向け映画会 故長嶋茂雄の軌跡をたどるアニメーション作品『栄光の背番号3』を上映します。

障がい福祉課 ☎21-8774

学生アイデアを基に、ひらつか障がい者福祉ショップ「ありがとう」の各事業所の特色に合わせた製品を共同開発します。

東海大学建学祭で、学生と同ショップによる共同ブースにて販売されます。

建学祭 11月1日(土)～3日(祝)。東海大学湘南キャンパス(北金目4-1-1)。

障がい福祉課 ☎21-8774

平塚製造所記念館(浅間町1

八幡山の洋館 遊館日

まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237

湘南ひらつか吹奏楽フェスティバル 市内外の吹奏楽部や吹奏楽団が日頃の成果を披露します。

産業振興課 ☎21-9758

湘南ひらつかふれあいマーケット 朝市 10月26日(日)午前7時～8時。雨天決行。平果地方卸売市場(四之宮1-7-1)。

まちづくり政策課 ☎21-8781

午前9時30分～午後5時(入場は4時30分まで・9日は3時まで)。美術館(西八幡1-3-3)。

まちづくり政策課 ☎21-8781

宝くじ助成金で消防団の備品を整備

消防団が使用するガンタイプノズルと差込異径媒介金具(下写真)を8セット購入しました。

自治総合センターでは宝く

民俗芸能まつり 伝統芸能を楽しみませんか。人形浄瑠璃や囃子太鼓を披露します。出演団体や演目など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114

旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114

午後2時開演。

坂本志津ピアノコンサート

午前11時開演。

ピアノの弾き語りです。午

秋の名残のばらコンサート

順・開演30分前に開場)。

秋の名残のばらコンサート

順・開演30分前に開場)。

旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114

旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114

八幡山の洋館 音楽の取り組み 各日12組の個人や団体がクラシックやポップス、邦楽などを演奏します。各ステージ30分～1時間、出入りは自由です。

11月29日(土)・30日(日)、正午～午後2時30分試合開始。トッケイセキユリティ平塚総合体育館(大原1-1)。

女子バスケットボールWリーグを観戦しよう チケットの販売方法など、詳しくはWリーグウェブをご覧ください。

消防救急課 ☎21-9729

11月9日(日)午前10時～午後2時。荒天中止。ひらつかタマ三郎漁港(新港)。

農水産課 ☎21-2066

11月9日(日)午前10時～午後2時。荒天中止。ひらつかタマ三郎漁港(新港)。

農水産課 ☎21-2066

11月9日(日)午前10時～午後2時。荒天中止。ひらつかタマ三郎漁港(新港)。

農水産課 ☎21-2066

11月9日(日)午前10時～午後2時。荒天中止。ひらつかタマ三郎漁港(新港)。

農水産課 ☎21-2066

健康と福祉

応募方法は
4面

健康ウォーキング

「高来神社から旧東海道松並木へ」コースです。

11月11日(火)午前9時20分～午後0時20分。7・2歳以上。

当日午前7時のNHKの天気予報で、横浜の午前の降水確率が50%以上の場合は、12日(水)に延期。12日も同様の場合は中止。なでしこ公園(撫子原26―1)集合・解散。市内在住・在勤の方。タオル・帽子・飲み物・雨具、お持ちの方は歩数計・健康サポート手帳。

健康課 ☎55―2111

生きがい事業団の出張説明会

11月7日(金)午後2時～4時。崇善公民館(見附町1―8)。市内在住で60歳以上の方10人(先着順)。筆記用具。

応募 10月20日(月)午前8時30分から、**必要事項**・生年月

日を、電話・ファクス・メールで、**生きがい事業団** ☎33―2335 FAX 35―1744 ④〒254-0047 追分1―43 igai@ma.scn-net.ne.jp。

町内福祉村パネル展

10月31日(金)～11月7日(金)、午前8時30分～午後5時(10月31日は午前10時から。11月7日は午後3時まで)。

本館1階多目的スペース。

終活セミナー

11月11日(火)午後1時30分～3時。美術館(西八幡1―3―3)。市内在住の方60人(先着順)。

応募 10月20日(月)から、電話で、**高齢福祉課** ☎21―9621へ。

子育ての手伝いをしてみませんか

子育ての支援会員になりたい方に向けて、保育の基礎知

識を学ぶ講習会を開きます。

11月4日(火)～6日(木)、全3回、福祉会館(追分1―43)。市内在住で20歳以上の方15人(先着順)。筆記用具。

応募 10月20日(月)午前9時から、本館1階の保育課などにある応募用紙を、郵送または直接、〒254-0047 追分1―43 ファミリーサポートセンター ☎34―7844へ。市ウェブでも応募できます。

あそびの森

子育ての仲間づくりなどをしませんか。抽選で8組にベビーマッサージもします。

11月29日(土)午前10時～正午。吉沢公民館(上吉沢395―1)。市内在住の0歳児・小学生80人(当日先着順・午前9時30分から受け付け・未就学児は保護者同伴)。室内履き。

応募 ベビーマッサージは10月20日(月)午前8時30分～11月14日(金)午後5時に、**福祉会館ウェブ** ☎33―0007で、応募してください。

認知症サポーター養成講座

11月29日(土)午後2時～3時30分。大神公民館(大神5―12―17)。市内在住・在勤の方30人(先着順)。室内履き。筆記用具・飲み物。

応募 10月20日(月)午前8時30分から、電話で、**高齢者よろず相談センターサンレジデンス湘南** ☎54―7009へ。

家族介護リフレッシュ

市内在住で家族の介護をしている方。抽選。

①11月5日(水)午前9時30分～11時40分。リフレッシュ

子どもの健康 ●●●●● 11月

保健センター(東豊田448-3)。母子健康手帳をお持ちください。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

問 健康課 ☎55-2111

◆産後メンタルヘルス相談(予約制) 26日(水)午後。育児や生活に支障がある、主治医のいない方または家族2人(先着順)。

◆歯っぴい はみがき教室(予約制) ★イヤイヤ克服編 11日(火)午前10時～11時。1歳3カ月児～1歳10カ月児。

◆産後ルーム ママはぐ(予約制) 赤ちゃんとの触れ合い遊びなどをします。21日(金)午前10時～午後1時。4カ月児以内の乳児がいる初産

婦で、育児に不安がある方ら16組(初めての方を優先)。食事を提供します。500円。

◆歯科健康診査(予約制) 5日(水)午後1時～2時30分、20日(木)午前9時～10時30分。2歳1カ月児～2歳6カ月児。

◆7カ月児(令和7年4月生まれ)相談(予約制) 身体測定、希望制で生活相談をします。4日・18日の火曜日、午前9時～10時。市ウェブで申し込んでください。

◆母親父親教室(予約制) ★赤ちゃん誕生準備編 22日(土)午前10時～正午・午後1時30分～3時30

分。妊娠8カ月以降の方とパートナー、各時間帯24組(先着順)。市ウェブで申し込んでください。

◆育児相談 身体計測や、生活・歯の衛生・食事などの相談ができます。5日・12日の水曜日、午前9時30分～10時30分。

◆離乳食教室(予約制) 午後1時30分～2時30分。各20組。100円。④で申し込んでください。

★5・6カ月児 8日(土)。

★7・8カ月児 19日(水)。

◆乳児の個別健康診査 4カ月児・8～10カ月児。医療機関へ、直接、申し込んでください。医療機関の一覧表は市ウェブや保健センターにあります。

広告

庭木1本から承ります!

早く! お得に! きれいに!



お見積り・お問い合わせはお電話もしくは2次元コードから

お客様へのお約束

- 庭木1本より明瞭料金
- トイレはお借りしません
- 土日でもOKです
- お茶はご遠慮します

広報ひらつかをご覧の方へ

生垣の剪定 長さ1m 高さ2m 通常2,200円を **1,100円** (税込) からお断り

1本からのお庭サービス **ガーデンエクステラ** カタクラ(東証スタンダード上場会社)グループ ☎0120-61-4128

9:00~17:00 平塚南金目店 藤沢店 平塚公所店

平塚市南金目 883 / 藤沢市大鋸 1032 / 平塚市公所 426

サン・ライフ

クチコミ総数 東京・神奈川 2,100件以上

Google 4.7 ★★★★★

サン・ライフ直営52店舗 平均クチコミ評価 (2025年10月現在)

年間ご葬儀件数 **8,500件**

クチコミで選ぶ サン・ライフのお葬式

お電話ください! 「お葬式で後悔しない」ためのミニブックプレゼント

24時間対応 通話無料 **0120-41-3140**

(株)サン・ライフ 本社/馬入本町13-11

平塚市のみなさん ご葬儀費用の準備は大丈夫? -葬儀のための保険-

ご葬儀で家族に負担を掛けたくないという人が増えています。そんな万一に備えてご家族の経済負担をサポートする保険が生まれました。

もしあん少額短期保険の「ご葬儀サポートプラン」なら、あなたの万一に備えて、大切なご家族への負担をサポートいたします。

満40歳から84歳までが加入でき、95歳まで一年単位で更新が可能で、持病があっても、通院中でも、規定の告知事項に該当しなければどなたでもご加入いただけます。

保険料は**月額2,000円**からで、**死亡保険金は60歳女性の場合167万2千200円**支払われます。

また、介護の準備金として、要支援から支払い対象となる介護一時金付定期保険もございますので、**まずは資料請求!お気軽にお電話ください。**

資料請求・お問合せ **TEL.0463-22-2953**

サン・ライフグループ 関東財務局長(少額短期保険)第50号

もしもの時に安心をお届けする **株式会社 もしあん少額短期保険** 〒254-0024 平塚市馬入本町13-2

令和5年12月1日よりサン・ライフ・ファミリーから社名が変わりました。

**庁用自動車の広告で
企業をPRしませんか**



ワンボックスの軽自動車左右両側面(写真)に、縦50センチ・横70センチの広告を、特殊フィルムなどで貼り付けます。掲載期間は、令和8年2月1日から1年間。1広告主につき2～5台。1台2万円。屋外広告物許可申請や広告の作成・貼付は、広告主がしてください。申し込み件数により、協議の上で台数の調整や抽選をする場合があります。申し込みに当たり、市ウェブで、市広告掲載要綱・市車両広告掲載取り扱い要綱を確認してください。

応募 令和7年11月1日(土)～21日(金)に、広告案・市ウェブにある応募用紙を、郵送・メールまたは直接、本館5階の**庁舎管理課** ☎21-9608 FAX chosya@へ。

高齢者向けの健康・教養講座 ミニかご作り
11月29日(土)午後1時30分～3時。福祉会館(追分1ー33)。

応募 10月20日(月)午前9時から、**必要事項**・講座名を、電話・ファクスで、**市成年後見利用支援センター** ☎35ー6175 FAX 63ー3377へ。

11月6日(木)午前9時30分～午後0時30分。平塚栗原ホーム(立野町31ー20)。市内在住・在勤・在学の方30人(先着順)。筆記用具。

弁護士から学ぶ成年後見の実務

元気応援ポイント説明会
10月21日(火)午後2時～3時。西部福祉会館(公所86)。市内在住の65歳以上の方。

生きがい事業団 ☎33ー2335

族10匹まで・事前予約可)も販売します。
10月28日(火)午前9時30分正午。生きがい事業団(西八幡1ー3ー2ー2)。

高齢者向けの健康・教養講座 ミニかご作り
11月29日(土)午後1時30分～3時。福祉会館(追分1ー33)。

応募 10月20日(月)午前9時から、**必要事項**・講座名を、電話・ファクスで、**市成年後見利用支援センター** ☎35ー6175 FAX 63ー3377へ。

11月6日(木)午前9時30分～午後0時30分。平塚栗原ホーム(立野町31ー20)。市内在住・在勤・在学の方30人(先着順)。筆記用具。

弁護士から学ぶ成年後見の実務

元気応援ポイント説明会
10月21日(火)午後2時～3時。西部福祉会館(公所86)。市内在住の65歳以上の方。

生きがい事業団 ☎33ー2335

族10匹まで・事前予約可)も販売します。
10月28日(火)午前9時30分正午。生きがい事業団(西八幡1ー3ー2ー2)。

高齢者向けの健康・教養講座 ミニかご作り
11月29日(土)午後1時30分～3時。福祉会館(追分1ー33)。

応募 10月20日(月)午前9時から、**必要事項**・講座名を、電話・ファクスで、**市成年後見利用支援センター** ☎35ー6175 FAX 63ー3377へ。

11月6日(木)午前9時30分～午後0時30分。平塚栗原ホーム(立野町31ー20)。市内在住・在勤・在学の方30人(先着順)。筆記用具。

弁護士から学ぶ成年後見の実務

元気応援ポイント説明会
10月21日(火)午後2時～3時。西部福祉会館(公所86)。市内在住の65歳以上の方。

生きがい事業団 ☎33ー2335

族10匹まで・事前予約可)も販売します。
10月28日(火)午前9時30分正午。生きがい事業団(西八幡1ー3ー2ー2)。

あむ・かく・ぬう展
6人の作家による手工芸品と絵画の展示です。
10月24日(金)～27日(月)、午前10時30分～午後5時(27

あむ・かく・ぬう展
6人の作家による手工芸品と絵画の展示です。
10月24日(金)～27日(月)、午前10時30分～午後5時(27

あむ・かく・ぬう展
6人の作家による手工芸品と絵画の展示です。
10月24日(金)～27日(月)、午前10時30分～午後5時(27

あむ・かく・ぬう展
6人の作家による手工芸品と絵画の展示です。
10月24日(金)～27日(月)、午前10時30分～午後5時(27

お知らせ掲示板

家族介護教室
11月17日(月)午前10時30分～正午。中西道場(北金目1ー9ー17)。福祉・介護事業者を除く、要介護者を介護している市内在住・在勤の方、市内在住の要介護高齢者を介護している家族ら20人(先着順・4人に満たない場合は中止)。タオル・飲み物。

応募 10月20日(月)午前8時30分～31日(金)午後5時に、**必要事項**・年齢・講座名を、電話・ファクス・メールまたは直接、**福祉会館** ☎33ー2333 FAX 33ー6588 kaikan@hirsatsukasya.net<。

以上の方、各回10人(抽選・各回8人に満たない場合は中止)。アンドロイドのスマートフォン。

あむ・かく・ぬう展
6人の作家による手工芸品と絵画の展示です。
10月24日(金)～27日(月)、午前10時30分～午後5時(27

あむ・かく・ぬう展
6人の作家による手工芸品と絵画の展示です。
10月24日(金)～27日(月)、午前10時30分～午後5時(27

あむ・かく・ぬう展
6人の作家による手工芸品と絵画の展示です。
10月24日(金)～27日(月)、午前10時30分～午後5時(27

あむ・かく・ぬう展
6人の作家による手工芸品と絵画の展示です。
10月24日(金)～27日(月)、午前10時30分～午後5時(27

お知らせ掲示板

家族介護教室
11月17日(月)午前10時30分～正午。中西道場(北金目1ー9ー17)。福祉・介護事業者を除く、要介護者を介護している市内在住・在勤の方、市内在住の要介護高齢者を介護している家族ら20人(先着順・4人に満たない場合は中止)。タオル・飲み物。

応募 10月20日(月)午前8時30分～31日(金)午後5時に、**必要事項**・年齢・講座名を、電話・ファクス・メールまたは直接、**福祉会館** ☎33ー2333 FAX 33ー6588 kaikan@hirsatsukasya.net<。

以上の方、各回10人(抽選・各回8人に満たない場合は中止)。アンドロイドのスマートフォン。

広告

うちの子「結婚」しないのかしら？

独身のお子様の結婚支援・孤立化対策

「孫の顔を見れないかも」
「結婚する気がなさそう」
「自分達がいなくなった後が心配」
そんな不安に仲人が
親身に対応します
お気軽にお問い合わせ下さい。

結婚相談所ムスベル
TEL:045-264-7874
横浜市中央区本町1-4 プライムメゾン横浜日本大通 202 号室
マル適マークCMS 取得 (第2113001(2)-6 号)

お庭の「困った」まるごとお任せ！

伐採 剪定 草刈

◆**即日対応**もご相談ください！
◆**低価格で高品質な完全自社施工**
◆**樹木1本からでも対応可能**

無料 お見積り・出張費
「とりあえず見積もりだけでも」大歓迎！
お気軽にご連絡ください。

「**広報紙を見た**」とお伝えいただければ
お見積りより **10%OFF** させていただきます

はやぶさ造園 HPはこち5
〒259-1141 伊勢原店
神奈川県伊勢原市上粕屋343-17
0120-737-739

令和8年度 **中学校 制服・体操服**
早期ご予約キャンペーン開催！！
☎ **まずはお電話でご予約ください** 採寸は後日改めてとなります

「年内早期予約」を頂くと2つの特典で
6,000円もお得に！
特典① 制服上下ご購入で **3,000円OFF!**
特典② 3,000円相当のワイシャツ1枚プレゼント!
体操服やジャージも年内のご予約で割引やプレゼントも!

詰襟・在庫一掃 アウトレットセール開催中!

※ご連絡をいただければ、各学校の価格や特典・サービスを記載したパンフレットをお送りします!

School SHOP トキワヤ
電話:0463-21-0203 https://schooltokiwaya.jp
営業時間:10:00～18:00(11/25から18:30まで)

卒業式・式服レンタル
先着順(一部無料貸出)なくなり次第終了。お早めにお申込み下さい!
併願受験の同時採寸もお気軽にご相談ください。
出張採寸 もお気軽にご相談ください

早い者勝ち! 格安でお買い求めいただけます! 上衣のみ・スラックスのみでも販売!

トキワヤの学生服は 学生「福」
市営 紅谷町市民プラザ 駐車場をご利用ください。お買い物金額に応じて 駐車割引カードを サービス致します。

トキワヤ本店 七ヶ通 市役所前 市民プラザ 旧民権会館 至大磯 西口 平塚駅 北口

ひらつか Topics

9月20日、中央公民館で「ひらつかオレンジフェス」がありました。認知症月間の特別企画として開かれた同フェス。大ホールでは、認知症予防運動のヨガ・サイズのワークショップ(写真①)や専門医の講演の他、認知症の方と家族、医療福祉関係者らで結成した特別音楽隊の演奏などがありました。ロビーでは相談・展示などのコーナー(写真②③)があり、来場者は楽しみながら、認知症との向き合い方を学んでいました。

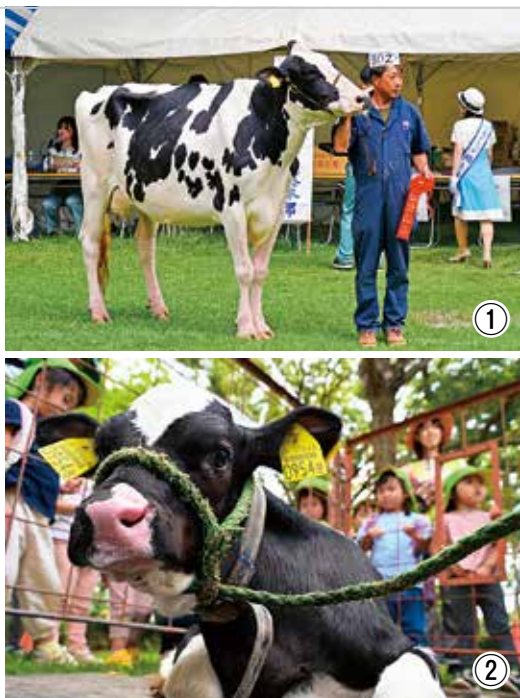


海の生き物たくさん！

10月2日、ひらつかタマ三郎漁港(新港)に、港小学校の3年生が壁画を描きました。東海大学芸術学部の学生とのコラボレーションです。参加した子どもたちは、授業で事前に海の生き物を学校のタブレット端末などで調べ、下絵を準備。壁に描いた後は「平塚のシラスをたくさん描いた」「壁に絵を描くのは初めてだから楽しかった」と笑顔を見せていました。



大きな牛さんかっこいいね！



9月30日、浅間緑地で市畜産共進会がありました。市内の畜産生産者らが自慢の乳牛を出品。伊藤宏さんの「ラージアイランド LVS ソロチーフ ベッキ」が、ブランドチャンピオンに選ばれました(写真①)。子牛との触れ合いコーナーもあり、たくさんの子どもたちが集まっていました(写真②)。また今年は、子どもたちが近くで大人の牛を見られる機会も。「モー」と鳴く牛に、子どもたちは、優しくあいさつしていました(写真③)。



平塚市では「安全は心と時間のゆとりから」を年間のスローガンに、交通安全運動を推進しています。次代を担う子どもたちだけでなく、誰もが交通事故に遭わないよう一人一人がルールを守り、心と時間にゆとりをもって交通安全を心がけましょう。

先日の新聞朝刊に「歩行中の小学生交通事故故10月に最も多く」という記事がありました。令和6年までの5年間で歩行中に死亡・重傷事故に遭った小学生の人数を、警察庁が全国的に調べたところ、10月が最も多いという結果。また飛び出しや、横断歩道があるのに、ない場所を渡り事故に遭うケースが多いということも判明したとのことです。過ごしやすいい気候となり、夏休み後の学校生活にも慣れ活動的になることが要因だそうです。

近年平塚市では、子どもの交通事故発生しています。私も春と秋の全国交通安全週間や年末には、平塚警察署長とパトカーに同乗し、朝の時間帯に市内をパトロールします。交通ルールを守り登校する姿(写真)がそこかしこで見られます。

これからの時期は日暮れが早まり、見通しが悪くなります。事故に遭わないようにするためには、子どもたちだけでなく、私たち大人も細心の注意を払い、ハンドルを握らなくてはなりません。薄暮の時間帯には早めにライトを点灯する、安全速度を守る、交差点での安全確認をする、住宅地など狭い道を通る時には徐行する、運転中のスマートフォン操作は絶対しない……など。自分の運転技術を過信することも禁物です。

市長コラム 日暮れが早い この時期は特に用心



落合克宏

